

【長期海外留学支援プログラム】

大学が実施する海外留学の取組みにより学生等を長期間海外の大学院等に派遣し、学位取得や専門分野の研究などを行わせることにより、国際社会への貢献等に資する人材の養成及び我が国の大学の国際競争力の強化等の大学教育の改革を一層促進させることを目的とする。

(採択取組)

取組名称：

筑波大学長期海外留学支援プログラム

取組の概要：

筑波大学は、国内的にも国際的にも開かれた大学であることを建学の理念の一つとし、あらゆる分野における国際的な学術交流によって、学術研究水準の向上を図るとともに教育面での充実発展と国際的視野を持つ人材の育成を目指している。

本学では開学以来、外国の大学との交流協定に基づく、学生や教員の海外派遣及び留学生の受入れを積極的に推進してきたが、留学生交流のうち、本学学生の海外留学については、従来、協定大学との交換留学がその主要なものであった。

そのため、本学では長期海外留学支援プログラムとして本学学生等を海外に長期間派遣し、海外の大学院等において学位取得や研究を行わせることにより、大学教育の国際化及び学術研究水準の向上をより一層推進するとともに、国際機関等のトップリーダーとして活躍できる人材の育成を目指している。

採択状況：

採択年度	プログラム実施期間	派遣学生数	派遣先
平成17年度	平成17～19年度	1名	アメリカ合衆国
平成18年度	平成18～19年度	2名	インドネシア カンボジア
平成19年度	平成19～22年度	2名	インドネシア イギリス
平成20年度	平成20～22年度	2名	インドネシア インド